

評価年度

令和 7 年度

1. 基本情報

公の施設名	利府町コミュニティセンター
指定管理者名	特定非営利活動法人 利府町観光協会
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日
施設設置条例	利府町コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例（昭和61年条例第16号）
施設の設置目的	コミュニティづくりを推進し、地域社会の連帯感醸成と豊かで住みよい町づくりを図ること
施設概要	・場 所：利府町森郷字柱田 2 6 番地 8 ・敷地面積：710.3㎡ ・建築面積：582.3㎡ ・主な施設：大会議室 小会議室 和室（大） 和室（小） 男女トイレ及び多目的トイレ（駅利用者併用）
施設所管課	利府町 町民生活部 生活環境課

2. 管理実績(年間)

項目(単位)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
施設利用者数（人）	11,763	13,378	13,085
利用料金収入合計(円)	1,626,470	1,580,050	1,649,280

3. 成果指標の達成度

指標 1

指標名（単位）	年間利用件数の増加（件）
指標式と指標の説明	令和 5 年度の年間利用件数を1,200件以上とし、次年度以降の利用件数の増加を図るものとする。

項目(単位)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値(件)	1,200	1,250	1,300
実績値(件)	1,175	1,211	1,220
達成度(%)	98%	97%	94%

指標 2

指標名（単位）	年間利用者数の増加（人）
指標式と指標の説明	令和 5 年度の年間利用者数を11,000人以上とし、次年度以降の利用者数の増加を図るものとする。

項目(単位)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値(人)	11,000	12,000	13,000
実績値(人)	11,763	13,378	13,085
達成度(%)	107%	111%	101%

指標 3

指標名（単位）	年間収支率の維持
指標式と指標の説明	健全な指定管理業務を遂行するため、年間収支率100%以上の目標値を設定し、収入の増加や支出の縮減に努める。

項目(単位)	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
目標値(%)	105.0%	107.0%	109.0%
実績値(%)	106.0%	102.0%	99.0%
達成度(%)	101%	95%	91%

評価（5段階）	評価理由
B	上記指数の達成度の平均が「95.3%」となるため、評価基準に基づき「B評価」となる。 利用件数については、目標には届かなかったものの昨年度の実績は上回っており、 利用人数については、目標値を上回る実績となっている。 一方で、収支率においては年々減少していることから、収支改善に向けた取組みが必要であったと考える。

4. 事業の実施状況

(1) 指定事業

主な事業名	実施時期	内容
施設運営業務	通年	会議室の申請受付、許可、使用料徴収などを行い、利用者が快適に施設を利用できるよう運営を行う。
施設維持管理業務	通年	利用者が安心かつ安全に施設を利用できるよう、定期的な点検及び清掃を行うほか、必要に応じて施設の修繕を行う。

(2) 提案事業

主な事業名	実施時期	内容

(3) 自主事業

主な事業名	実施時期	内容
イルミネーション設置事業	12月	コミュニティセンターの外観にイルミネーションを設置し、利府駅前のにぎわい創出を図ると同時に、コミュニティセンターのPRにつなげることで利用者の増加を図るもの。

評価（５段階）	評価理由
A	施設の円滑な運営、適切な維持管理を行っており、『５ 利用者の満足度』の高評価につながっている。また、自主事業として、イルミネーション設置事業を行っており、利用者数の増加に努めていることも評価した。

5. 利用者の満足度

(1)利用者満足度調査

調査手法/回答数	使用日誌への記入による調査/824件
目標値の基準	使用日誌を活用して、「施設を利用した満足度」を調査し、総回答数に対して「非常に満足」「満足」と回答した割合（小数点以下第2位を四捨五入した数値）を実績値とする。 （目標値80%は、町内他施設の目標値を参照）

項目(単位)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値(%)	80.0%	80.0%	80.0%
実績値(%)	92.0%	98.9%	97.3%
達成度(%)	115%	124%	122%

(2)その他の取り組み

取組事項	時期	内容

評価（5段階）	評価理由
S	上記指数の達成度が「122%」であり、評価基準により「S評価」となる。 昨年度の実績値から大きく下がることはなく、継続して高い満足度を記録していることは、大いに評価できるものである。

6. 経営状況

(1)施設の収支概要

(単位：千円)

項目	令和6年度決算	令和7年度決算	令和6年度・令和7年度決算比
収入 (a)	7,045	7,282	237
指定管理料	5,445	5,610	165
利用料金収入	1,580	1,649	69
(うち、減免補填額)	57	84	27
事業収入	18	20	2
その他の収入	2	3	1
支出 (b)	6,896	7,371	475
人件費	3,989	4,401	412
事務事業費	2,052	2,123	71
維持管理費	855	847	-8
その他の支出	0	0	0
収支 (a)-(b)	149	-89	-238
備考		※不足分は、観光協会内部留保資金で補填している	

(2)指定管理団体(各社)の財務状況

財務状況	最新決算書から、当観光協会の財務状況は良好に推移している。 (特定非営利活動法人である利府町観光協会は株式会社等と違い、資本金や固定負債等がなく、経営状況を判断する自己資本比率や固定比率、総資本経常利益率を算出することができない)
------	--

評価 (5段階)	評価理由
B	大きな額ではないものの、総収支が赤字となっており、厳しい経営状況であったことが伺える。 特に、収入は順調に増加している一方で人件費の増加が大きく、総収支に影響している。 人件費が増となった主な要因としては、令和7年10月からの最低賃金の改定と、人員を一人増やしたことによるものである。 ※令和7年度が適正人員であり、令和6年度は募集に対し応募がなかったため、一人人員が少ない状態で運営を行っていた。

7. 管理業務の履行状況

検査方法	四半期ごとに提出される業務報告書を確認し、検査の実施とした。 また、詳細確認や現地調査は、必要に応じ適宜実施した。
実施時期	令和7年7月、10月、令和8年1月、4月 (年1回以上実施)

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適 正	
危機管理	適 正	
人員配置・地元活用	適 正	
現金管理	適 正	
会計・経理	適 正	
情報セキュリティ	適 正	
情報公開・個人情報保護	適 正	
町への報告事項・事前承認等	適 正	

加点事由	具体的内容
無	

評価（5段階）	評価理由
A	基本協定書で指定している管理業務について、すべて適正に行っている。

8. 指定管理者の自己評価（自己アピール）

自己評価点数	コミュニティセンター指定管理業務の基本協定書で示された管理業務は、全項目とも指定通り又は指定以上に実施できた。また、必要な修繕等を計画的に行い利用向上に努めた。さらに、施設内外及びトイレ等の清掃に力を入れ、コミュニティセンター利用者だけでなく利府駅利用者にも気持ちよく利用いただけるよう努めた。 なお、本年度の施設の収支概要において、人件費の上昇や物価高騰等により支出が収入を上回っているが、指定管理期間（3年）の合計額においては黒字経営であることから、経営状況は健全に執行している。
80	
自己総合評価	
A	

9. 所管課意見

昨年と比較し、「成果指標の達成度」「経営状況」の2項目において評価が下がったものの、最終評価としては変わらずにA評価となった。特に、施設の安定した運営については、利用者からの満足度調査で示されているとおり、非常に良好な運営を行っていたほか、施設の破損、修繕対応等も迅速に実施されており、利用者が快適に利用できるような取組みが十分になされていたと考える。

最終評価

総合点数
70
最終評価
A

